

「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー」 の開催について

トラック運送業においてはドライバー不足が大きな課題となっており、物流が継続的にその機能を果たしていく上で、トラックドライバーの長時間労働の改善を図るとともに、物流の生産性向上を図っていく必要があります。

国土交通省では、トラック事業者と荷主が連携して実施した、トラック運送事業における荷待ち時間の削減や荷役作業の効率化など長時間労働の抑制を図るためのパイロット事業の成果を取りまとめたガイドラインを昨年11月に公表しました。また、昨年12月にはトラック運送機能の安定的・継続的な提供を可能とするために、コンプライアンス違反を防止しつつ運行に必要となるコスト構成や効率的な運送を可能とする運行事例等について取りまとめたガイドラインを公表しました。

今般、荷主及びトラック運送事業者を対象に、これらのガイドラインの周知や具体的な改善事例の紹介等を目的とした「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー」を広島市にて開催しますので、奮ってご参加ください。

1. 開催日時 平成31年2月26日(火)14:00～16:00
2. 開催場所 TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前
(広島市南区大須賀町13-9 ベルヴェオフィス広島駅前)
3. プログラム(予定)※内容は変更する場合があります
 - 荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインについて
 - トラック運送サービスを持続的に提供可能とするためのガイドラインについて
 - 貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律について
 - 取引環境と長時間労働改善事例の紹介
 - 各種取引関係のルール等について
4. 参加費 無料
5. 定員 108名
6. 申し込み方法

2月19日(火)までに国土交通省が委託しております(株)野村総合研究所まで、URLあるいはFAXにてお申し込みください。定員になり次第、受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください。

※FAXでのお申込みの場合、受付システムへの情報入力が必要なことからご返信が遅くなる場合があります。また、FAX送付時に空きがあっても受付システムへ入力されるまでの間に満席になる可能性もありますので、ご了承ください。インターネットを使用できる環境であれば、URLでのお申込みを推奨します。

※なお、広島市以外の会場でも参加可能です。(東京・大阪・名古屋・博多等)

他の会場ご希望の方はhttp://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha04_hh_000168.html
をご覧ください。

【URLによるお申し込み】

宛先: <https://totaleventmanager.jp/events/17>

メールタイトル: 荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー

本文: 以下の項目をご記載ください

- ✓ 参加される会場名: 広島
 - ✓ 所属・役職・氏名: 複数名でご参加される場合は全員分をご記載ください
 - ✓ 連絡先: メールアドレス、電話番号をご記載ください(複数名ご参加される場合は代表者のみで結構です、なお、1団体あたり最大2名とさせていただきます。)
- ※ お知らせいただいた個人情報は、個人情報保護法を遵守し厳重に管理いたします。また、本会に関するご連絡以外の目的には使用いたしません。

【FAXによるお申し込み】

宛先: 03-3273-6529

下記の参加フォームに必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー参加申し込み

参加希望会場

広島 (2/26)

ご参加者(1団体あたり最大2名まで)

会社名		
業種 (例: 貨物自動車運送業)		
所属部署	役職	お名前
お電話番号		
代表者メールアドレス※		

※開催通知をメールにてお送りしますのでご記入をお願いします

◆ お問い合わせ先

ご不明な点などがございましたら、下記担当者までメールにてご連絡ください。

【運営全般及び出欠の連絡先】

㈱野村総合研究所 社会システムコンサルティング部

取引環境と長時間労働の改善セミナー担当

Mail: truckseminar@nri.co.jp